



## ゼミの武蔵 —ゼミで磨く 世界を生き抜く力—

Ranking

全国

第2位

進路指導教諭編

小規模だが評価できる大学

日本初の私立七年制高校である旧制武蔵高等学校をルーツとし、創立時から「ゼミ(ゼミナール)」を中心とした「自ら調べ自ら考える」力を養う徹底した少人数教育を行っています。平均13人の少人数で開講されるゼミは、毎年約400種類。学生たちは対話を通じて物事の本質を見極め、追究していきます。すべての学生が1年次からゼミや少人数形式の授業で学ぶため、興味のある分野について段階的に知識を深めることができます。

さらに、ゼミ教育の発展型である「学部横断型ゼミナール・プロジェクト」では、異なる専門性をもつ学部の学生がひとつのチームをつくり、企業が直面している社会課題に取り組みます。最大の特長は、協力企業の課題を学生たち自ら発見し、解決方法を考察することです。このようなゼミでの学びを通して、学生たちは協働する大切さを理解し、多様な視点やリーダーシップ、自主性を磨きます。



Ranking

全国

第3位

進路指導教諭編

面倒見が良い大学

武蔵大学は「面倒見が良い大学」で、15年連続首都圏1位という実績をあげています。たとえば、キャリア支援では少人数教育の特長を生かし、学生が主体的に自らの進路を考え、決定できるよう指導しています。キャリア支援センターには、キャリアコンサルタントの有資格者など経験豊富な職員が常時在籍し、就職活動が本格化する3年次には全員に個別面談を実施。一人ひとりに合った支援を行います。内定を獲得した4年生も就職活動に関する質問や相談に応じるなど、きめ細かなサポートを行っています。

また、実践的な就職支援プログラム「武蔵しごと塾」では、キャリアコンサルタントによる本番さながらの模擬面接を通して実際の面接の雰囲気を感じることができます。卒業生との多業種交流会も行われ、仕事のやりがいや大変さについて聞きながら、働くイメージを膨らませていきます。

※2023年度卒業生実績  
就職率98%  
(うち、進路納得度97%)



### 2025年度入試 TOPICS

- 一般方式の解答はすべてマークシート
- 国際教養学部経済経営学専攻の入試に【語学重視型】を新設 国際教養学部経済経営学専攻の入試ではこれまで数学基礎を必須教科としていましたが、2025年2月7日の一般選抜個別学部併願型において、外国語、選択、国語の3教科で受験可能な【語学重視型】を新設しました。
- 外部試験を利用した「全学部統一グローバル型」を実施 指定する英語資格・検定試験(4技能)のスコアを武蔵大学が定めた基準で得点化し、大学で受験する「国語」「選択」のうち得意な1教科(国際教養学部経済経営学専攻に出願する場合は「数学基礎」含む2教科)との合計点で判定します。1回の試験で全学部学科専攻に出願が可能です。

### 学部/学科情報

- 経済学部/経済学科、経営学科、金融学科
- 人文学部/英語英米文化学科、ヨーロッパ文化学科、日本・東アジア文化学科
- 社会学部/社会学科、メディア社会学科
- 国際教養学部/国際教養学科(経済経営学専攻、グローバルスタディーズ専攻)

### 主な Ranking Data

入学後、生徒を伸ばしてくれる大学 **進** 全国私立大第3位

教育力が高い大学 **進** 全国私立大第4位

2024年学部系統別実就職率(経済系) **卒** 東京第5位

### Information

#### 2025年に学生食堂がリニューアル!

2025年、学生食堂や講義の場として長らく使用されてきた2号館がリニューアルします。設計は、日本を代表する建築家の隈研吾氏。1階の学生食堂は広々とした無柱空間で、イベントホールとしても利用可能です。各階のエレベーターホールにも学生がくつろげるオープンスペースをそなえ、学生の新たな居場所・活動スペースを提供します。

